市政の窓

6月14日、令和3年6月吉野川市議会定例会開会日、原井市長は令和3年度のこれまでの成果と今後の市政運営方針についてその所信を表明し、市民の皆さんや市議会に理解と協力を求めました。要旨は次のとおりです。

新型コロナウイルス感染症への対応

●鴨島第一中学校におけるクラスター発生への対応

鴨島第一中学校において、新型コロナウイルス感染症によるクラスター発生との報道に際しては、関係者の皆さんをはじめ市民の皆さんにご心配をおかけしました。

現在では、全員が回復しており、日常を取り戻しています。

このようなクラスターの発生を再度、繰り返すことのないよう、手指消毒やマスクの着用などをするとともに、全熱交換器の設置による季節に左右されない換気を行うなど、新しい生活様式の徹底を指示しているところです。

今後は、市内における学校現場やこども園、介護サービスを提供する施設等におけるクラスターの発生を防ぐため、本市独自のワクチン接種の優先順位を設定することとし、65歳以上の高齢者の方々の次に、吉野川市内で勤務している小中学校の教職員、保育所・こども園の職員、放課後児童クラブの支援員や、訪問・通所介護従事者に対し、優先接種を実施します。

●市役所における市職員の感染

5月に、本市職員3名の新型コロナウイルス感染が確認されました。速やかに、消毒作業を行うなど、感染拡大防止対策に努め、職員間の応援体制により、業務を継続しました。

また、県によるPCR検査が実施されたことで、職員および職場の安全が確認されたところです。

今後一層の感染防止に努め、職員に対してもこれまで以上に危機感を持って業務に取り組むよう、注意喚起に努めていきます。

●新型コロナウイルスワクチン接種

65歳以上の高齢者の方々への個別接種は4月26日から、集団接種は5月10日から実施しています。

現在は、順次ワクチンが供給されており、市内の高齢者全員に接種ができる分量が確保できています。7月中には、希望する65歳以上の高齢者の方々が、接種を完了できるように現在準備を進めています。

また、64歳以下の方への接種についても、可能な限り早期に実施できるよう準備を進めていきます。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業

●プレミアム商品券事業

商品券は、5000円で1000円分の買い物ができるプレミアム率100%の商品券です。5000円分は全ての登録店で利用でき、残りの5000円分は市内に本社や本店がある地元店舗限定となっています。

5月からは、商品券が利用できる取扱店舗を募集しており、現在約230店舗から応募をいただいています。

地元における消費を喚起し、市内の地域経済の活性化に繋がるものと期待しています。

●コロナに負けるな！吉野川市子ども応援給付金事業

長期化する新型コロナウイルス感染症の影響による、子育て世帯の経済的・精神的負担を軽減するため、0歳から18歳までのお子さん一人につき1万円の応援給付金を支給します。

●夢紡ぐふるさと便事業

コロナ禍が長期化する中、県外に暮らす学生の多くは、保護者の経済状況の悪化や、アルバイト収入の減少により、厳しい生活を余儀なくされている状況にあります。

そこで、県外で頑張っている本市出身の学生の皆さんに、ふるさとの特産品を送る事業を実施します。本人からのwebによる申し込みをいただき、希望する学生全員にお届けする予定です。

●自治会への感染症予防対策用品の配布事業

現在のコロナ禍においては、安心して、人と人が接することができるようになるまでには、まだしばらく時間を要することが想定されることから、今後の感染防止対策に役立てていただくために、「非接触型体温計」と「アルコール消毒液」を全自治会に、配布することとしました。

●成人式出席者へのPCR検査の実施

現在、延期となっている令和3年成人式は、式典をより安全に開催するため、令和4年1月3日の午前に令和3年対象者、午後には令和4年対象者の2部制による成人式を開催することとしました。

そのため、新しい生活様式の徹底に加え、本市独自の感染拡大防止対策として、県外から帰省する新成人の方全員にPCR検査を受けて参加していただく予定です。

成人式は、万全の対策を講じた上で、新成人や関係者の皆さんが安心して参加できる式典となるよう努めていきます。

令和2年度決算見込みによる本市の財政見通し

財政危機〝突破〟に特化した令和3年度当初予算編成により、一定の改善が図られましたが、令和6年度に、財政調整基金、減債基金、地域振興基金の主要3基金が枯渇する状況は変わらず、依然として予断を許さない厳しい状況です。

今後も引き続き、第4次吉野川市行財政改革の取り組みを着実に実施することにより、一日も早い財政危機の突破を目指します。

ボートレースチケットショップの設置

「ボートレースチケットショップ」が、民間企業の主導により、鴨島町内に設置される運びとなりました。

現在は、令和4年度の早い時期のオープンを目指し、設置に向けた各種手続きの準備を進めている状況です。

各種連携協定の締結

3月29日には、「一般社団法人FC徳島スポーツクラブ」と、6月10日には、「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」と、それぞれ連携協定を締結しました。

Bリーグ選手の本市での強化合宿

国内男子プロバスケットボールリーグ、いわゆるBリーグに登録されている選手7名による強化合宿が、本市を拠点に、5月25日から30日までの間に行われる予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、中止となりました。

次年度以降も、本市で強化合宿を実施し、本市の地域振興に寄与する取り組みが行われる予定ですので、次年度以降、実施できることを期待しています。

Bリーグの選手6人が市役所を訪問

都市再生整備事業による鴨島駅周辺整備事業進捗状況

昨年度に、鴨島駅から東の第一踏切までの市道鴨島駅東線の拡幅工事と、駅前駐車場および西側駐輪場の整備工事が完成しました。

また、本年度に鴨島駅前ロータリーの整備工事を着工する予定です。

鴨島駅周辺は、通勤通学の方を含め、多くの市民の方が利用される場所ですので、工事期間中の安全確保には十分注意して工事を進めます。

子育て・教育の満足度向上

●多様性を認め合う人権教育推進協力校事業

「多様性を認め合う人権教育推進協力校事業」の指定を受け、学島小学校において、「豊かな人権感覚と実践力を育む人権教育の創造」をテーマとし、実践研究を進めています。

これまでの同和教育の成果を踏まえながら、「差別をしない・させない・許さない心」を育成し、安心・安全な学校づくりを目指します。